

← HACHIJO 2019

はちじょう2019

東京都八丈町勢要覧



主なできごと2019

HEAD LINE 2019

1 / 4	八丈町消防団出初式
1 / 5	成人祝賀式
1 / 13	第38回八丈島パブリックロードレース
1 / 26・27	第29回八丈島産業祭
2 / 9~11	第30回八丈島文化フェスティバル
3 / 24~4 / 7	第53回フリージアまつり
4 / 6・7	フリージアインフィオラータ
6 / 2	クリーンデー
6 / 20~25	小笠原親善訪問
7 / 19~21	第47回八丈島夏まつり (ミス八丈島発表会)
8 / 2~4	愛らんどリーグ
8 / 4	第23回八丈島浜遊び
8 / 4	第50回團伊玖磨記念 八丈島サマーコンサート
8 / 11	第20回八丈島納涼花火大会
10 / 5	八丈町防災訓練
10 / 19	八丈町表彰式
12 / 1	第23回八丈島高齢者演芸大会
12 / 7	末吉地質展示室オープン



目次

主なできごと2019	1
黒潮に浮かぶ島 八丈島	
八丈島の概要	3
島への交通	4
町のシンボル・交流	5
わたしたちの「はちじょう」	
花と緑と温泉の島	6
心と体を癒やす地球の恵み 温泉	7
クリーンアイランドを目指す町	8
みどり豊かな町・海洋を生かす町	9
いきいきとした町・あたたかい町	10
躍動する町・住民が主役の明るい町	11
文化の香り高い町・歴史を生かす町	12
三つの始祖伝説	13
八丈島の歴史	14
資料編	
地勢・気象・人口	15
産業	16
保健・福祉・医療	19
教育・文化	21
運輸・通信・エネルギー	24
建設	25
住宅・治安	26
財政	27
行政	29
議会	30

八丈町歌(八丈町の歌)

作詞 保岡直樹
作曲 高橋一美
編曲 佐久間ともか

碧い宇宙に 抱かれて
 恵み豊かな 海と島
 燃える太陽 育むいのち
 心やすらぐ わが郷土
 希望と笑顔に 満ちあふれ
 しあわせ彩る 八丈町よ
 緑さわやか フェニックス
 花は優美な ストレチア
 紡ぐ歴史に 綾なす文化
 まねく旅人 湯の香り
 大空みあげて アカコッコ
 平和を奏でる 八丈町よ
 熱い鼓動を はずませて
 夢が燦めく 風と波
 ごらん元気に 羽ばたく魚
 虹を描いて 春を呼ぶ
 力を合わせて たくましく
 未来へ躍進 八丈町よ



八丈島の概要

八丈島は東京の南方海上287kmに位置し、面積69.11km²のひょうたん型をした島です。地形的には富士火山帯に属する火山島であり、南東部を占める三原山（700.9m）と北西部を占める八丈富士（854.3m）から成り立っています。集落は、島の南東部に位置する三原山を中心とする檜立・中之郷・末吉で形成される坂上地域と、島の経済活動の中心地である大賀郷・三根で形成される坂下地域があります。

また八丈小島は、八丈島の北西7.5kmの海上にあり、島のほぼ中央にあたる大平山（616.8m）から成る面積3.07km²の火山島ですが、昭和44年6月に全員離島し、現在は無人島です。

気候は黒潮暖流の影響を受けた海洋性気候を呈し、年平均17.8℃、高温多湿で雨が多いのが特徴です。人口は7,613人（平成27年国勢調査）で、産業は農業（花き観葉植物栽培）と沿岸漁業を基盤としています。商工では焼酎やくさや加工、伝統的工芸品の本場黄八丈織などのほか、各種の観光関連サービス業が中心となっています。

島への交通

八丈島への空路は、東京・羽田空港より全日空のジェット機エアバス320型機（180席）とボーイング737-800型機（166・167席）が約55分で結んでいます。また、東京愛らんどシャトルが八丈島を基地にして青ヶ島、御蔵島、三宅島、利島、大島とアクセスしています（毎日就航）。海路は、東海汽船の大型客船「橘丸」が東京・竹芝桟橋から毎日就航しています。竹芝を夜に出発し、三宅島・御蔵島を經由して約11時間で八丈島に到着します。



八丈島海路の沿革

1910 (明治43年)	東京湾汽船会社と八丈島有志代表浮田鉄吉氏、山田喜代吉氏が毎月1回以上の航海契約を結ぶ（芙蓉丸96トン）
1922 (大正11年)	5月 八丈丸（345トン）三宅島・八丈島就航
1925 (大正14年)	4月 八丈丸、三根沖で暴風雨のため遭難沈没（船員13名死亡）
1926 (昭和元年)	4月 三宅島・八丈島、東京府知事の命令航路となる
1930 (昭和5年)	10月 東京から八丈島寄港、小笠原父島・母島に至る定期航路開始。主として桐丸（531トン）が就航
1941 (昭和16年)	戦時下、桐丸の月6回の就航が萩丸月3回の就航になる
1945 (昭和20年)	戦時下、4月16日東光丸撃沈される（約120名死亡）
1947 (昭和22年)	6月 黒潮丸（496トン）東京-八丈島間就航
1948 (昭和23年)	3月 第3旭丸、八丈島藍ヶ江港で遭難
1957 (昭和32年)	東海汽船八丈島代理店を直営に切り替え、八丈島支店を設置
1965 (昭和40年)	8月 神湊港底土岸壁完成、年間通して約90%の接岸が可能となる
1968 (昭和43年)	10月 貨物船弥栄丸（330トン）三宅島・八丈島間に就航
1971 (昭和46年)	6月 ふりいじあ丸（2,286トン）が就航
1978 (昭和53年)	4月 すとれちあ丸（3,708トン）が就航
1983 (昭和58年)	3月 ふじしま丸（149トン）八重根港入港
2002 (平成14年)	5月 さるびあ丸（4,973トン）が就航
2012 (平成24年)	2月 八重根港船客待合所供用開始
2014 (平成26年)	6月 橘丸（5,681トン）が就航
2014 (平成26年)	7月 神湊港（底土）船客待合所供用開始

八丈島空港の沿革

1953 (昭和28年)	青木航空就航（不定期）
1954 (昭和29年)	5月 飛行場開設、青木航空セスナ機就航
1955 (昭和30年)	4月 日本ヘリコプター輸送（株）の双発機（11人乗）週2回就航
1956 (昭和31年)	青木航空が日本遊覧航空と社名変更 日本ヘリコプター輸送（株）の双発機（11人乗）週4回就航
1957 (昭和32年)	12月 日本ヘリコプター輸送（株）が全日本空輸（株）と社名変更
1958 (昭和33年)	12月 八丈島空港（第3種空港）設置許可
1959 (昭和34年)	日本遊覧航空のヘロン機（15人乗）が就航するようになり、初めて客室乗務員が乗るようになる 全日空DC-3型機（30人乗）週2回就航
1960 (昭和35年)	6月 日本遊覧航空のヘロン機が名古屋へ就航 日本遊覧航空が藤田航空と社名変更
1961 (昭和36年)	5月 八丈島空港供用開始
1962 (昭和37年)	8月 藤田航空ヘロン機、八丈富士に激突（19名死亡）
1963 (昭和38年)	11月 藤田航空、全日空と合併し、八丈空路は全日空の運行となり、フレンドシップ機（40人乗）就航
1969 (昭和44年)	4月 YS-11型機（64人乗）就航
1972 (昭和47年)	6月 滑走路延長1,200mから1,500mへ供用開始
1973 (昭和48年)	3月 名古屋定期路線開始
1975 (昭和50年)	12月 第2次拡張計画決定
1982 (昭和57年)	4月 滑走路1,800m×45m供用開始 B737型機（126人乗）就航、ターミナルビル供用開始
1985 (昭和60年)	5月 エアーニッポンにYS-11型機路線移管 11月30日をもって名古屋定期路線休航
1988 (昭和63年)	4月 エアーニッポンにB737型機路線移管
1989 (平成元年)	8月 ヘリコプター第1回試験運行（8/12~8/19） 7月 八丈島-東京間のジェット化促進
1993 (平成5年)	7月 ヘリコプター運航管理事務所及び格納庫完成 8月 ヘリコプター運航開始
2000 (平成12年)	7月 B737-400型機（170人乗）就航
2004 (平成16年)	10月 滑走路2,000m供用開始
2005 (平成17年)	10月 エアバス320型機（166人乗）就航 10月 大島經由便運行 10月 大島經由便廃止
2009 (平成21年)	10月
2012 (平成24年)	10月 B737-800型機（166・167人乗）就航

町のシンボル



町の紋章

この紋章は「躍進八丈」の意義を表現しています。八丈の文字をそのまま鳥形に意匠することにより、八丈が希求する永遠の平和と未来永劫やむなき進展とを象徴したものです。（昭和32年10月制定）

①町の鳥／アカコッコ

ツグミの一種で伊豆諸島とトカラ列島だけに生息します。翼長平均12センチほどの小鳥で、広葉樹林などに巣を作り昆虫や木の実などを好んで食べます。



②町の花／ストレチア

南アフリカ喜望峰が原産地で学名はストレリチア・レギネ。ばしょう科に属し、花は葉のつけねから極めて優美華麗な長い花茎を出し、その形から“極楽鳥花”とも呼ばれます。

③町の木／フェニックス・ロベレニー

和名は“しんのうやし”で、原産はインドシナ。八丈島では大正10年に雌雄2本の移入からはじまり、太平洋戦争で一時中断するも、戦後、花き園芸が復興するなかで、文字通り「不死鳥」のようによみがえり、世界でも有数の栽培地となりました。



④町の魚／ハマトビウオ

八丈島では「ハルトビ」と呼ばれ、ハルトビ漁は明治時代から盛んに行われ、羽根のあるおめでたい魚とされてきました。ハルトビは鮮魚のほか、塩干し、くさや、燻製などに加工され、土産品として珍重されています。春先になると、産卵のため伊豆諸島南方から島伝いに北上することから、別名「春告魚」ともいわれています。

交流



①姉妹都市／ ハワイ州・マウイ郡

日本のハワイと呼ばれた「八丈島」と、溪谷の島「マウイ島」が、美しい永遠の友情を築き、世界平和に貢献しようという理念の元、姉妹都市提携の調印式が昭和39年8月10日マウイ島において行われました。以来、今日まで双方の交流が盛んに行われています。

②姉妹島／沖縄県南大東島

八丈島民が開拓に成功した南大東島と昭和57年1月23日に姉妹島提携を結びました。

1月23日は八丈島からの開拓者が上陸の一步を印した記念日で、南大東島には八丈島にゆかりのあるものが多く残っています。

③友好都市／ 東京都小笠原村

小笠原諸島返還記念日の昭和63年6月26日に八丈町と小笠原村とが友好都市提携を結びました。また、毎年6月には八丈町からの小笠原親善訪問も行われています。



～島を原色に彩る花々～



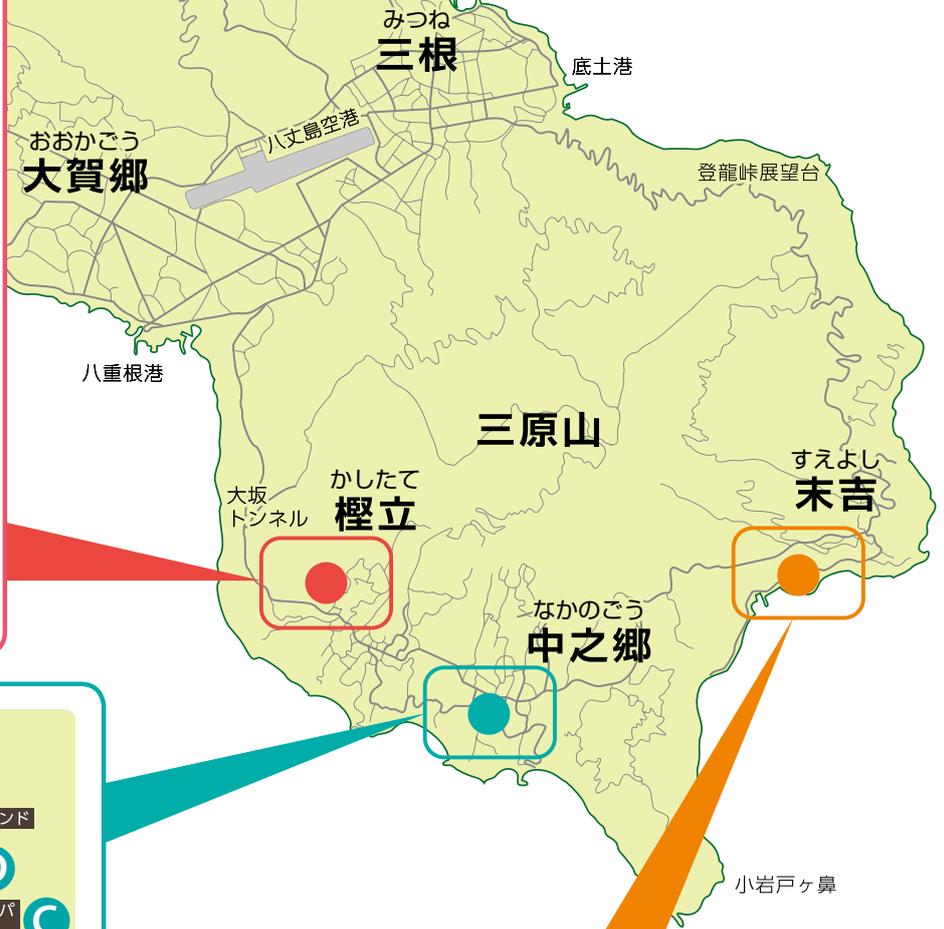
花と緑と温泉の島



～全ての生き物にやさしい緑の楽園～

心と体を癒やす地球の恵み 温泉

八丈富士



A 榎立向里温泉スタンド
 榎立向里温泉・ふれあいの湯、ふれあいの湯だらん
 (10:00~22:00 月曜定休)



B 中之郷温泉・やすらぎの湯 (10:00~21:00 木曜定休)



C ブルーポート・スパザ・BOON
 (10:00~21:00 水曜定休)

D 裏見ヶ滝温泉 (9:00~21:00 年中無休)
 ※男女混浴のため水着着用、せっけん・シャンプー使用不可
 中之郷尾越温泉スタンド

E 足湯きらめき (11:00~21:00 年中無休)



F 末吉温泉・みはらしの湯
 (10:30~21:30 火曜定休)



G 洞輪沢温泉 (9:00~21:00 月曜定休)
 ※せっけん・シャンプー使用不可

地熱の源“三原山”



時には過酷なほどに大きな被害をもたらす強大な自然エネルギー。
技術革新が進む近年ではその力を利用し、社会に無限の恩恵をもたらすシステムの実現が期待されています。
八丈島は新たな地熱発電事業の推進に取り組み、持続可能な地域社会の実現を目指します。

クリーンアイランドを目指す町

海浜清掃



人々の心と体に癒しをもたらす八丈島の豊かな自然、美しい景観を守り育てていきます。

～豊かな自然に包まれた快適生活空間～

自然環境を大切に守り、クリーンアイランドを念頭に、生活文化、教育、社会福祉、産業等の基盤整備を進め、自然と調和したみどり豊かな町づくりを目指します。



みどり豊かな町 × 海洋を生かす町

八丈島の先人たちは古くから広大な太平洋の領域に雄飛し、その海は私たちに豊かな恵みを与えてきました。海洋の活用をさらに推し進め、島の経済の活性化を目指します。

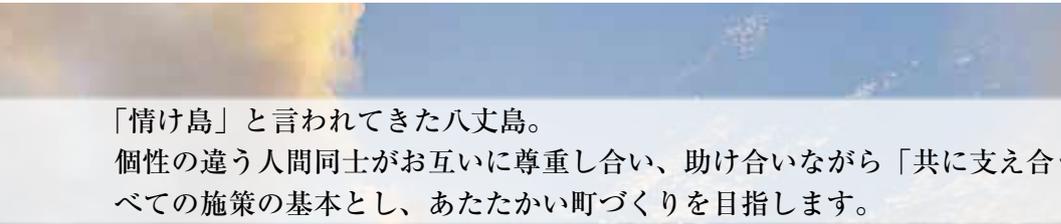




産業を振興して地域経済を活性化していくことは、最も重要な課題のひとつです。
産業基盤の確立を図り、働くことに喜びのある いきいきとした町づくりを目指します。



いきいきとした町 × あたたかい町



「情け島」と言われてきた八丈島。

個性の違う人間同士がお互いに尊重し合い、助け合いながら「共に支え合う心」を福祉、保健、医療などすべての施策の基本とし、あたたかい町づくりを目指します。



スポーツを通して得られる経験を大切にして、心と体を健やかに育む環境づくり。
健康の増進、ならびに親和を図ることが地域の活性化に繋がり、元気あふれる躍動する町づくりを目指します。



八丈島でスポーツしよう

躍動する町 × 住民が主役の明るい町

「住民が中心になり、住民の力に基づき、住民の願いを実現する。」
住民と行政が一体となって地域の発展に取り組み、住民が輝ける明るい町づくりを目指します。



第30回 八丈島文化フェスティバル

生涯学習社会の実現を図るため、学校教育、社会教育の振興に努め、八丈島を誇りに思える文化の香り高い町づくりを目指します。



文化の香り高い町 × 歴史を生かす町

八丈太鼓や黄八丈に限らず、この島の各地に残る遺跡、伝承されてきた歴史は、すべて私たちのかけがえない財産です。歴史やそれにまつわる背景など、文化を探求すればするほど、島の貴重な財産としての価値がいっそう高まり、これを生かすことが、「地方の時代」における島の発展につながります。



三つの始祖伝説

八丈島には系統を異にする三種の始祖伝説がある。八十八重姫伝説は、出雲系神話の類型で北方から伝来した内地系文化に属する。徐福伝説は西方から黒潮に乗った大陸系文化が流入したものである。丹那婆伝説は、西太平洋の諸族に広く認められる母子交会の始祖伝説の一類型で南方系文化に脈絡が認められる。一つの島に内地形、大陸系、南方系の三種類の異なった伝説が存在することは、八丈島の位置に関連する特異な文化形成の礎があったと思われる。



玉石垣（大里）

秦の徐福

秦の始皇帝が方術士徐福を東海に遣わし、不老不死の靈薬（仙丹）をもとめさせたという伝説がある。中国人渡来の伝説は古くから八丈島にあったものである。秦始皇帝の命を受けた徐福は、東海の島々を訪ねてまわったが、ついにその靈薬を手に入れることはできなかった。徐福は帰国を断念し、孝靈天皇紀元前219年に紀州熊野に着き、この地で生涯を終わったという。徐福に従って来た童男童女は、船に分乗し熊野から四散してふたたび漂流した。この船の一隻は八丈島に漂着したが、それには五百人の童女が乗っており、青ヶ島に漂着した一隻には五百人の童男が乗っていたという。これにより八丈島を女護島、青ヶ島を男島というと伝えている。

<八丈島誌>



優婆夷宝明神社

八十八重姫

事代主命は三宅島（宮家島）に宮居を定められたがその地で崩じた。妃の一人、八十八重姫は八丈島に渡って古宝丸（許志岐）を生んだ。この二方が八丈島創始の祖であるといわれている。八十八重姫（優婆夷姫ともいう）を祀る優婆夷大明神と古宝丸も祀る宝大明神はともに大賀郷の大里にあり、延喜式に列された八丈総鎮守郷社である。<八丈島誌>



八丈島誌

丹那婆

この伝説を記録した最初の文献は、享和前後の書と推定せられる綜嶼新話である。「いずれの時にやありし、八丈島に沓潮おこりて民戸とも湮没せしが、一妊婦のみ舟の艫にすがりて、大岡郷川口ヶ洞に助命して、一男子を出生し、後に母子交会して類葉繁栄す。」と記してある。

現在丹那婆の墓と称されるのは、末吉と大賀郷の二箇所にあるが、もとは三根にもあったようである。<八丈島誌>



丹那婆の墓

八丈島の歴史

歴史のあけぼの

八丈島の古代については、考古学会でも無人島であったとされていましたが、昭和37年夏、檜立で三原中学校の生徒が磨製石器を発見したことがきっかけとなって湯浜遺跡の調査が始められました。昭和52年には、倉輪遺跡が発見され人骨や装飾品なども出土しました。これらの遺跡調査から次のことが明らかになりました。

1. 八丈島には7,000年程前には人が住んでいたが、ずっと住み続けていたわけではない
2. 遺跡の規模、神津島産の黒曜石の矢じり、本土から持ち込まれた縄文式土器、丸木船を作ったと思われる石器などが出てきていることから、人々は島伝いに移ってまた移り去ったか、あるいは死に絶えた
3. 水が近くにあり、木の実や山芋、魚・貝・鳥などを入手しやすい場所に住居を構えていた
4. 倉輪遺跡時代に犬や猪の骨が多数出土していることから、以前に待ち込んだ猪が増え、狩りをしていてのではないかと考えられている

明治以前の八丈島

八丈島に統治機関が置かれたのは、室町時代の1338年(延元3年)足利氏の執事、上杉憲顕が奥山伊賀と菊池治五郎を代官として在島させたのが最初とみられています。

1440年(永享12年)に神奈川の領主、奥山宗林が支配しましたが、15世紀の末期に三浦・北条氏の勢力が入って以来、三氏の抗争が続き、1515年(永正12年)になって北条氏が勝利を得、全島を支配するに至りました。この権力争いの原因は八丈島特産の貢租「黄八丈」にあったとみられています。

江戸時代には八丈本島に三根村・大賀郷村・檜立村・中之郷村・末吉村、八丈小島には宇津木村・鳥打村と呼ばれる村が存在し、1604年(慶長9年)から明治に至るまで徳川幕府の支配下が続きましたが、この間にしばしば天災地変・飢餓・悪疫に襲われており、島民の生活は厳しく苦しいものでした。また、この265年間に約1,900人の流罪人が流されてきました。

明治以降の八丈島

伊豆諸島は明治元年に葦山県、同4年に足柄県、同9年に静岡県在所管となり、同11年1月11日に東京府に属して以来、東京都の今日に及んでいます。

明治41年に八丈本島の5ヶ村に島嶼町村制が施行されま

したが、八丈小島の2ヶ村には施行されず、昭和22年10月の地方自治法施行まで名主制度が続きました。

八丈町の成立

昭和29年10月1日、町村合併促進法により三根村・檜立村・中之郷村・末吉村・鳥打村の各村が合併して「八丈村」となり、翌30年4月1日、八丈村・大賀郷村・宇津木村の各村が合併して「八丈町」が誕生し、今日に及んでいます。

八丈小島の引き揚げ

昭和29、30年の合併により八丈町が誕生しました。このころ小島は、生活条件は向上したものの、その後は過疎化が激しく生活水準の格差も増し、高齢化が進み、開発計画も行き詰まり、住民もついに100名を割ってしまいました。

このようななかで全員離島の話が持ちあがり、昭和41年3月全員離島を訴え、八丈町議会に請願書を提出しました。請願を受けた町議会は、昭和41年6月20日、小島の実情調査を行い、同月22日にこれを採択しました。

請願内容を要約すると、

1. 電気・水道・医療の施設がない
2. 生活水準格差の増大
3. 人口過疎の傾向が甚大である
4. 子弟の教育のあい路

これにより、昭和44年1月より都の援助で全員が引き揚げ無人島となりました。

離島までの経緯

昭和41年3月	小島住民全員離島決意、八丈町議会に対し、「移住促進、助成に関する請願書」提出
6月	八丈町議会「請願」採択
7月	八丈町議会、小島引き揚げ対策協議会設置
昭和42年9月	八丈町対都「八丈小島住民の全員離島の実施に伴う八丈町に対する援助」陳情
昭和43年10月	土地買収価格(在住者坪当たり93円、不在者60円)などについて、住民との協議成立
昭和44年1月	離島開始
6月	鳥打小・中学校、宇津木小・中学校廃校全員離島する(24世帯 人口91人)

■地勢

地名	区分	面積 (km ²)	周囲 (km)	位置	
				北緯	東経
八丈町		72.23	令和元年全国都道府県市区町村面積調べより		
島面積	八丈島	69.11	58.91	33° 03' ~ 33° 09'	139° 44' ~ 139° 52'
	八丈小島	3.07	8.7	33° 07'	139° 41'

※面積：令和元年全国都道府県市区町村別面積調「島面積」（国土地理院）

島面積は1㎡未満の岩礁等は含まれないため八丈島と八丈小島を合わせた面積が八丈町の数値と異なっています。

■気象概況

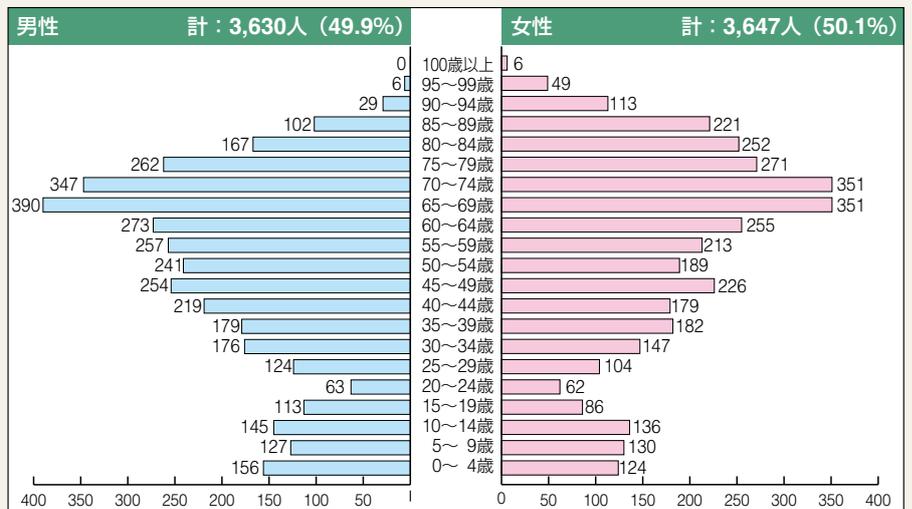
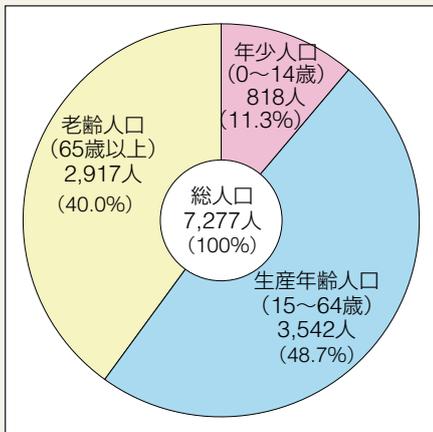
主要気象	八丈島	東京	小笠原・父島	参考
年平均気温 (°C)	17.8	15.4	23.2	那覇 23.1
最寒月平均気温 (°C)	1月 10.1	1月 5.2	2月 17.9	那覇 17.0
日最高気温の最暖月平均値 (°C)	8月 29.3	8月 30.8	7月 30.0	大阪 33.4
日最低気温の最寒月平均値 (°C)	1, 2月 7.5	1月 0.9	2月 15.3	
年降水量 (mm)	3202.4	1528.8	1292.5	屋久島 4,477.2 尾鷲 3,848.8
年日照時間 (時間)	1398.5	1876.7	2038.5	潮岬 2,240.1 山形新庄 1,323.0
年平均湿度 (%)	80	65	77	軽井沢 80
年強風日数 (10m/s以上)	134.3	22.1	24.5	室戸岬 253.7
年強風日数 (15m/s以上)	22.4	0.4	2.3	室戸岬 108.2

(注) ①1981~2010年の30年間の平均

②八丈島観測所：北緯 33° 06' 東経 139° 47' 標高 79.2m

③年強風日数において、10m/s以上の日数は15m/s以上の日数を含む。

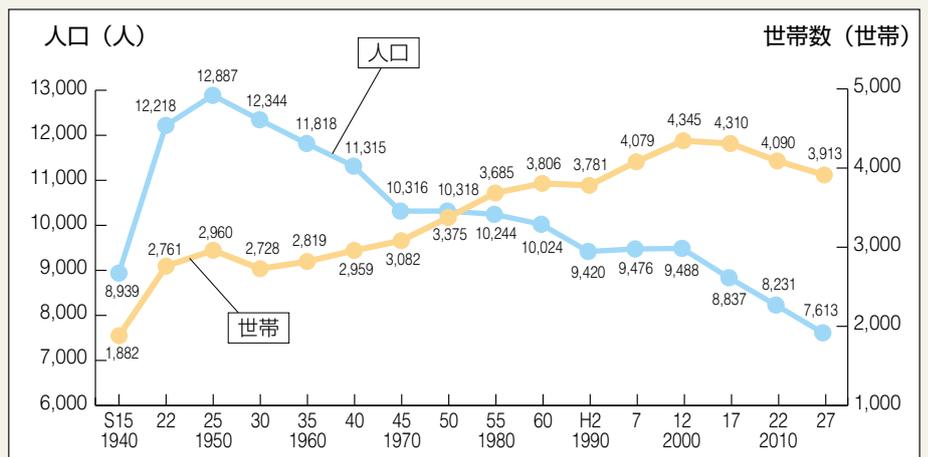
■年齢別人口構成 (平成31年4月1日)



■地域別世帯数と人口 (平成31年4月1日)

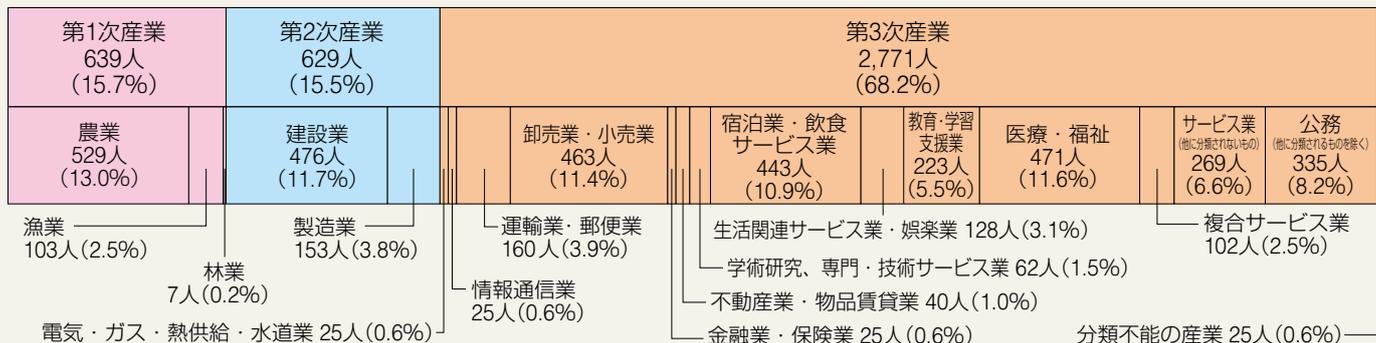
地域	世帯数 (世帯)	人口 (人)
三根	2,035	3,531
大賀郷	1,402	2,357
檜立	269	456
中之郷	361	638
末吉	192	295
計	4,259	7,277
八丈島における外国人登録者数	110人	

■人口・世帯数の推移 (平成27年国勢調査)

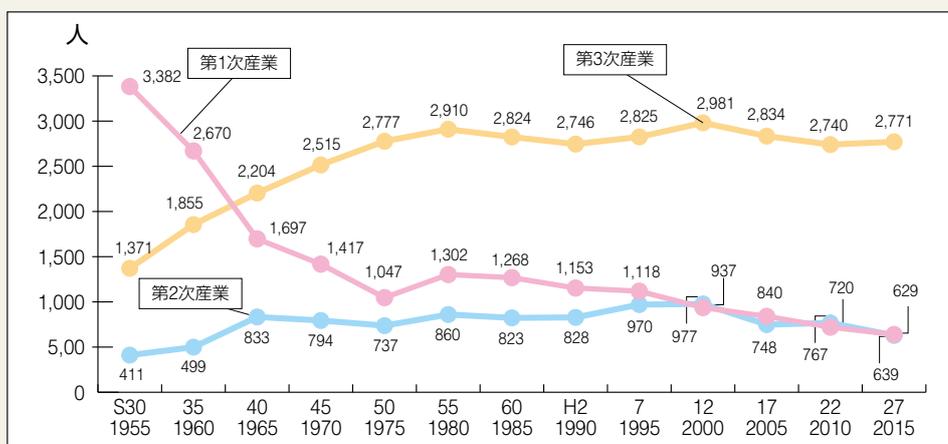


■産業別就業者数（平成27年国勢調査）

就業者数：4,064人 15歳以上人口：6,680人 労働力人口：4,178人

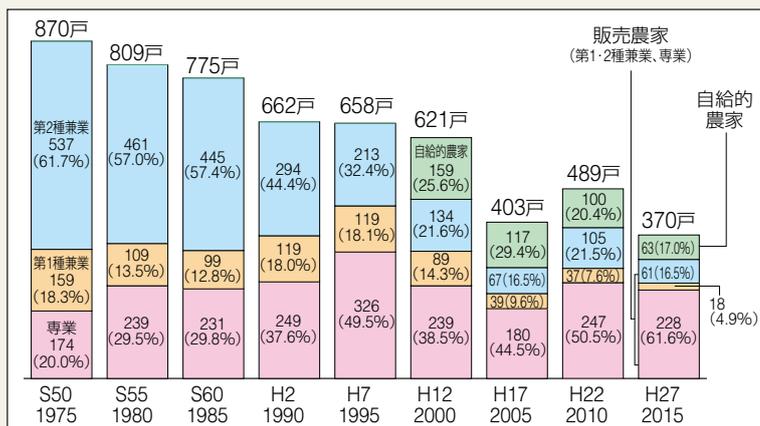


■産業別就業者の推移（平成27年国勢調査）

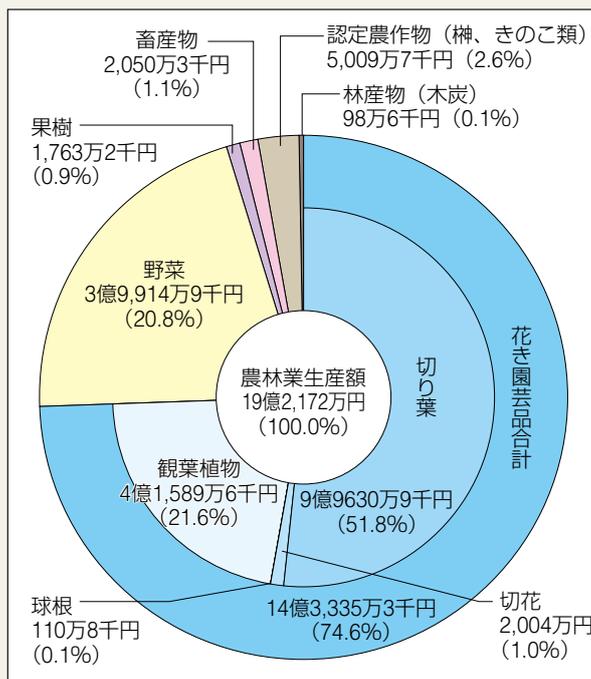


農業 AGRICULTURE

■農家数の推移（農林業センサス）



■農林業生産額（平成30年1月～12月）



■経営耕地・作物別作付面積（平成30年1月1日）

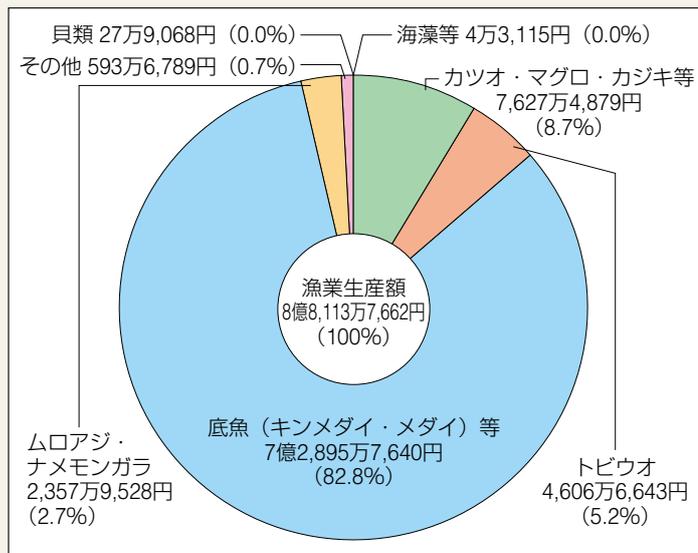
フェニックス・ロベロニー	208ha	59.5%	花き園芸 74.4%
球根類	1ha	0.3%	
鉢物	16ha	4.6%	
その他の花き	35ha	10.0%	
あしたば	44ha	12.5%	野菜 24.5%
その他の野菜	42ha	12.0%	
果樹	4ha	1.1%	果樹 1.1%
計	350ha	100%	

漁業 FISHERY

種類別漁獲高 (平成30年 1月～12月)

	漁獲量(kg)	金額(円)	平均単価(円)	金額比率(%)
トビウオ (流刺網・流まき網)	142,141	4,606万6,643	324	5.2%
ムロアジ・ナメモンガラ (棒受網)	85,940	2,357万9,528	289	2.7%
カツオ マグロ カジキ等 (曳縄)	139,966	7,627万4,879	808	8.7%
底魚等 (一本釣)	646,841	7億2,895万7,640	1,126	82.8%
ブド・トサカ (潜水)	70	4万3,115	615	0.0%
トコブシ等 (潜水)	70	27万9,068	3,952	0.0%
その他	4,233	593万6,789	1,402	0.7%
合計	1,019,261	8億8,113万7,662	864,487	100%

漁業生産額 (平成30年 1月～12月)



魚種別漁獲量順位 (平成30年 1月～12月)

順位	種名	漁獲量(kg)
1	キンメダイ	527,464
2	トビウオ類	142,141
3	メダイ	88,616
4	ムロアジ	82,568
5	カツオ類	67,426
6	マグロ類	51,579
7	カジキ類	8,319
8	アオダイ	8,193
9	カマスサワラ	7,793
10	カンバチ類	5,574

漁船数 (平成30年12月31日)

3トン未満	39隻
3トン～10トン未満	69隻
10トン～20トン未満	15隻
20トン以上	0隻
合計	123隻

※東京都八丈支庁調べ
※官公庁船を除く

漁港の状況 (平成31年 4月 1日)

区分	種別	指定日	対象船舶	漁港施設
神湊漁港	第4種	昭26.7.10 東京都	20t	防波堤 901m 岸壁 1,028m 船揚場 5,380㎡ 照明施設一式
八重根漁港	第4種	昭26.7.10 東京都	20t	防波堤 886m 岸壁 752m 船揚場 4,455㎡ 照明施設一式
中之郷漁港	第1種	昭27.6.23 東京都	20t	防波堤 251m 岸壁 105m 船揚場 3,748㎡ 照明施設一式
洞輪沢漁港	第1種	昭27.6.23 東京都	20t	防波堤 523m 岸壁 229m 船揚場 3,315㎡ 照明施設一式

※東京都八丈支庁調べ

商業

COMMERCE & MANUFACTURING INDUSTRY

加工業製品生産調べ

くさや類 (平成30年 1月～12月)	89,435,400円
黄八丈 (平成30年 1月～12月)	61,995,867円
焼酎 (平成30年 4月～平成31年 3月)	211,191,653円
農畜産物 (平成30年 1月～12月)	284,325,026円

観光 SIGHTSEEING

■主な行事（平成30年）

パブリックロードレース…………… 1月
 フリージアまつり…………… 3月～4月
 夏まつり…………… 7月
 浜遊び…………… 8月
 納涼花火大会…………… 8月
 タコスカップ（サーフィン大会）…………… 8月
 RAINBOW CUP2018（フットサル大会）… 9月
 ユニバーサルキャンプ…………… 9月
 24時間チャレンジ八丈太鼓…………… 10月
 夢伝（ウォーキング・マラソン大会）… 11月
 伊豆諸島ウォークin八丈島…………… 12月

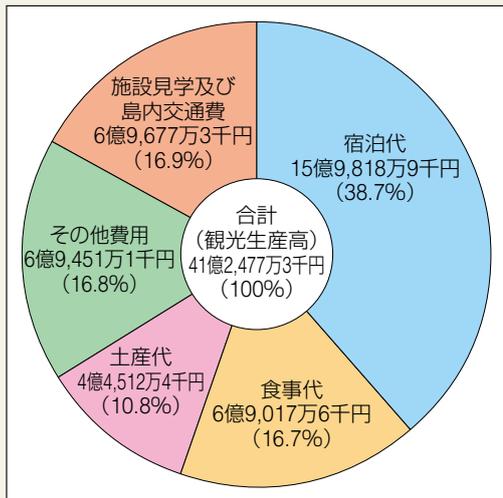
■宿泊施設（平成31年1月）

（休業中は含まず）

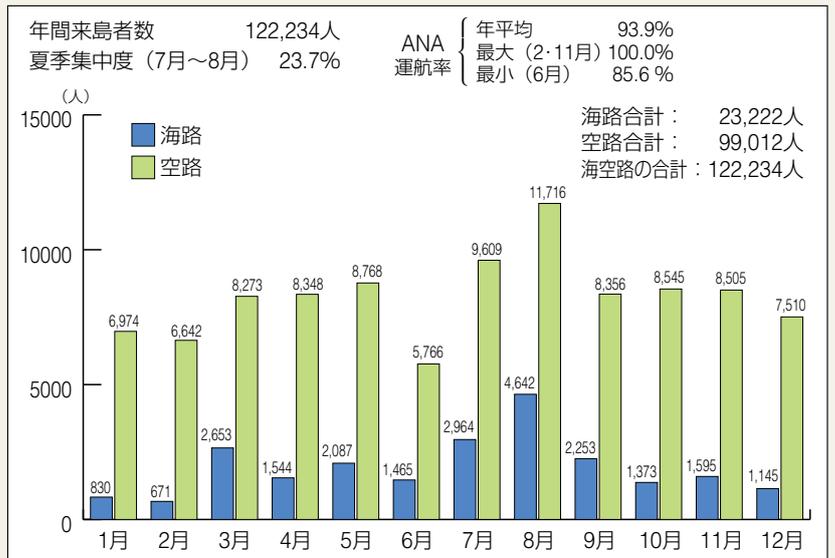
区分 地域	ホテル・旅館		民宿・ペンション		合計		キャンプ場	
	軒数	登録定員	軒数	登録定員	軒数	登録定員	箇所	張数
三根	2	250	28	738	30	988	1	80
大賀郷	1	150	30	589	31	739	0	0
檜立	0	0	1	5	1	5	0	0
中之郷	0	0	3	95	3	95	0	0
末吉	0	0	4	65	4	65	0	0
計	3	400	66	1,492	69	1,892	1	80

ホテル 1泊2食付	約 12,000円～	旅館 1泊2食付	約 8,000円～
ペンション 1泊2食付	約 9,000円～	民宿 1泊2食付	約 8,000円～

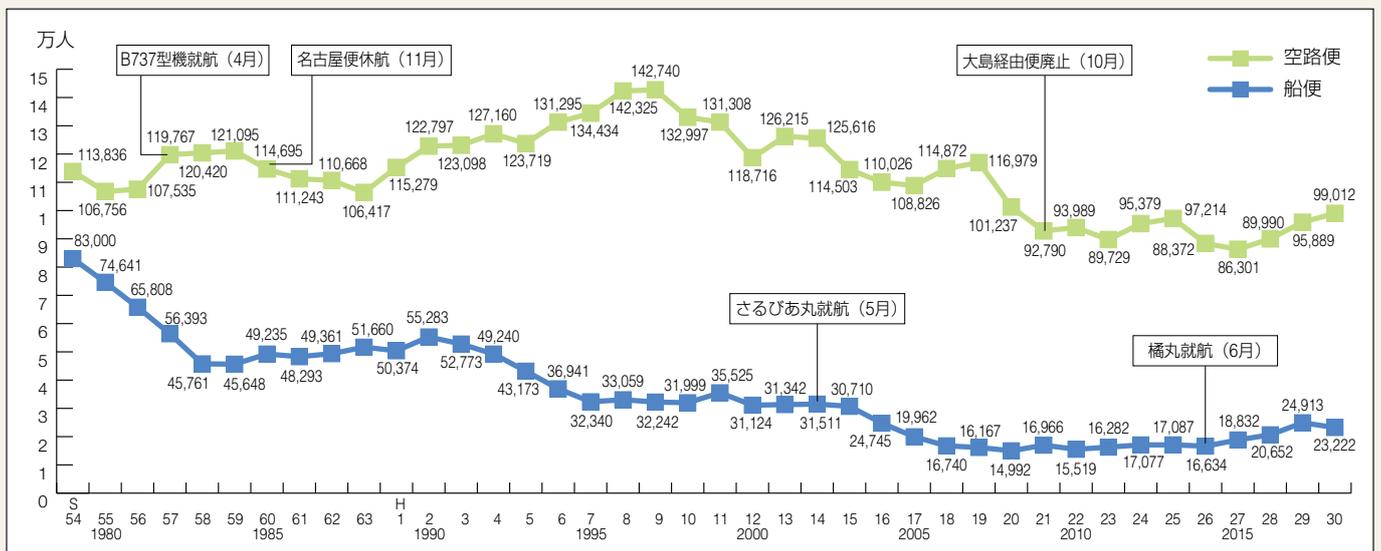
■観光客消費額推計（平成30年1月～12月）



■航路別来島者数の月別推移（平成30年1月～12月）



■空路便、船便来島者数の推移



保健 HEALTH

医療機関などの施設状況 (平成31年4月1日)

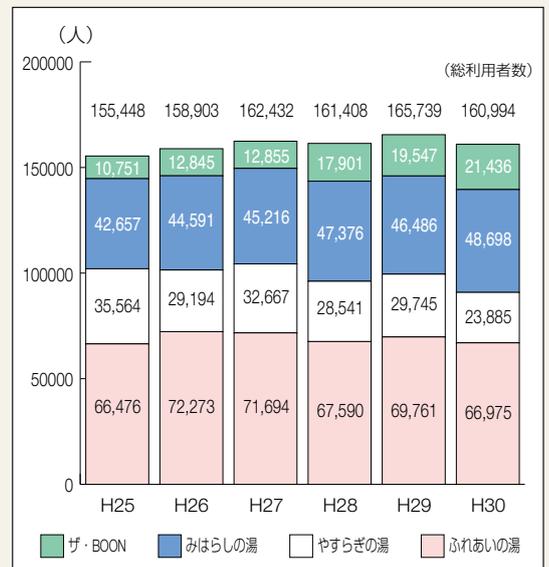
町立病院	1箇所
保健所	1箇所
診療所	2箇所
歯科診療所	7箇所
施術所 ・あんまマッサージ ・指圧師 ・はり師 ・柔道整復師	7箇所
薬局	3箇所
薬種商	0箇所
医薬品特例販売店	8箇所
歯科技工所	1箇所

※東京都島しょ保健所八丈島出張所調べ

集団検診数 (平成30年度)

胃がん検診 (バリウム胃部X線)	340人
肺がん検診 (胸部X線)	849人
肺がん検診 (かくたん)	58人
大腸がん検診 (検便)	517人
乳がん検診 (マンモグラフィ・視触診)	241人
子宮頸がん健診 (内診・細胞診)	259人
特定健康、健康診査 (長寿・住民)	823人
骨粗鬆症(こつそしょうしょう) 検診	543人
計	3,630人

温泉利用者数 (平成30年度)



福祉 WELFARE

高齢人口

(平成31年4月1日)

65歳以上	2,917人		
高齢人口比率	八丈島	東京 (R1.9.15)	全国 (R1.9.15)
	40.08%	23.3%	28.4%

高齢者祝金の状況

(平成30年度)

	人数	金額
90歳祝金	65人	130万円
100歳祝金	4人	40万円

児童手当支給状況 (平成30年度)

	児童手当	児童育成手当
受給対象児童数 (のべ人数)	7,586人	1,670人
支給金額	8,475万5千円	2,272万3千円

生活保護扶助別実施状況 (平成30年度)

世帯数	182世帯	区別	生活	住宅	教育	介護	医療	生業	葬祭	出産	計
人員	205人	金額	1億1,200万1千円	4,521万6千円	22万9千円	725万8千円	2億822万4千円	40万1千円	96万7千円	0円	3億7,429万6千円

※東京都八丈支庁調べ

介護保険要介護認定者数

(平成31年4月1日)

要介護度	人数
要支援1	105人
要支援2	71人
要介護1	88人
要介護2	65人
要介護3	59人
要介護4	92人
要介護5	70人
合計	550人

社会福祉協議会の状況 (平成31年4月1日)

会員数	1,796件	
事業予算	1億748万5000円	
内訳	法人運営事業	2,396万9,000円
	地域福祉事業	2,444万1,000円
	受託事業	1,009万7,000円
	居宅介護事業	4,797万円
	応急小口資金特別会計	100万1,000円
	歳末たすけあい特別会計	7,000円

※八丈町社会福祉協議会調べ

保育園状況 (平成31年4月1日)

施設数	4箇所	措置率	54.06%
定員	431人	職員数	27人 { 保育士 21人 調理員 6人 }
実員	233人		
事業費	2億6,313万3,250円		
	国費	17万8,000円	
	都費	4,788万2,000円	
	町費	1億6,743万1,750円	
	住民負担	4,309万3,700円	
	その他	454万7,800円	

障害者手帳交付状況

(障害の重複あり) (平成31年3月31日)

障害区分	人数
視覚	22人
聴覚	12人
肢体	151人
平衡	2人
言語	9人
そしゃく	1人
内部障害	106人
計	303人

愛の手帳交付状況

(平成31年3月31日)

18歳未満	12人
18歳以上	51人
計	63人

精神障害者保健福祉手帳交付状況

(平成31年3月31日)

交付数	72人
-----	-----

老人クラブの状況

(平成31年4月1日)

クラブ数	19クラブ
会員数(人)	972人
クラブ助成金額	5,198,400円

国民年金加入状況

(平成31年3月31日)

被保険者数	1,397人
第1号被保険者数	1,026人
第3号被保険者数	356人
任意加入被保険者数	15人

国保保険給付費支払状況

(平成30年度)

高額療養費	一般被保険者分	1億1,740万900円
	退職者被保険者分	0円
	合計	1億1,740万900円

出産育児給付	件数	8件
	金額	313万6,550円

葬祭費	件数	21件
	金額	105万円

後期高齢者医療被保険者証交付状況

(平成31年4月1日)

後期高齢者医療被保険者数	1,418人
--------------	--------

国民年金受給権者数

(平成31年3月31日)

老齢基礎年金	2,552人
老齢年金(旧)	147人
通算老齢年金(旧)	22人
障害基礎年金	127人
遺族基礎年金	4人
障害年金(旧)	4人
寡婦年金	0人

福祉年金の受給権者数	0人
------------	----

特別障害給付金	1人
---------	----

国保加入者数と平均保険税額

(平成31年4月1日)

加入者数		平均保険税取額(医療分)	
世帯数(世帯)	被保険者(人)	一世帯あたり	一人あたり
1,828	2,741	74,451円	49,459円

医療 MEDICAL

町立八丈病院のべ患者数 (平成30年4月1日~平成31年3月31日)

単位: 人

区分	総数	一般診療					臨時診療													
		内科	外科	産婦人科	小児科	計	耳鼻咽喉科	精神神経科	整形外科	甲状腺内科	皮膚科	泌尿器内科	腎臓内科	消化器内科	神経内科	眼科	泌尿器科	循環器内科	計	
入院	9,750	7,461	1,733	479	77	9,750														
外来	42,179	19,595	6,870	5,755	1,707	33,927	996	2,323	1,168	392	1,413	1494	369	227	188	2,614	373	14	8,252	

後期高齢者医療給付の状況 (平成30年度)

区分	受診件数	費用額	保険者負担分	一部負担金
療養の給付等(A)	25,950件	9億1,235万6,897円	8億3,754万6,077円	7,481万820円
内訳	入院	789件	4億641万5,030円	
	入院外	11,397件	2億2,003万5,180円	
	歯科	4,105件	4,464万9,000円	
	調剤	9,596件	2億1,662万6,180円	
	食事療養	[724] 件	1,924万4,047円	
訪問看護	63件	538万7,460円		
療養費等(B)	643件	787万8,150円	707万1,204円	80万6,946円
合計(A+B)	26,593件	9億2,023万5,047円	8億4,461万7,281円	7,561万7,766円

国保医療給付の状況(一般被保険者分) (平成30年度)

区分	受診件数	受診日数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
療養の給付等(A)	34,408件	43,789日	9億2,877万2,874円	6億7,338万9,533円	2億3,010万1,955円	2,528万1,386円
内訳	入院	665件	8,930日	3億9,436万1,330円		
	入院外	14,754件	22,850日	2億5,310万5,240円		
	歯科	7,597件	11,680日	6,593万9,710円		
	調剤	11,326件	[13,969] 枚	1億9,709万4,990円		
	食事療養	[623] 件	[22,449] 回	1,483万8,274円		
訪問看護	66件	329日	343万3,330円			
療養費等(B)	901件		698万5,273円	509万888円	185万1,918円	4万2,467円
合計(A+B)	35,309件		9億3,575万8,147円	6億7,848万421円	2億3,195万3,873円	2,532万3,853円

国保医療給付の状況(退職被保険者分) (平成30年度)

区分	受診件数	受診日数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
療養の給付等(A)	6件	6日	7万7,390円	5万4,173円	2万3,217円	0円
内訳	入院	0件	0日	0円		
	入院外	3件	6日	5万6,650円		
	歯科	0件	0日	0円		
	調剤	3件	[4] 枚	2万740円		
	食事療養	[0] 件	[0] 回	0円		
訪問看護	0件	0日	0円			
療養費等(B)	0件		0円	0円	0円	0円
合計(A+B)	6件		7万7,390円	5万4,173円	2万3,217円	0円

■小・中学校の状況

(令和元年5月1日)

小学校 3校	児童数：309人
	学級数：19学級
	教員数：38人
中学校 3校	児童数：181人
	学級数：11学級
	教員数：46人

■学校施設の現況 (令和元年5月1日)

学校名	構造	面積 ㎡	教室数		校地面積/㎡		付属建物/㎡
			普通	特別		うち運動場	
三根小学校	RC3階建	3,980	9	13	16,048	9,102 (芝生5,900含む)	体育館RC=1,088 倉庫S=22
大賀郷小学校	RC3階建	2,645	7	10	11,351	5,798 (芝生2,771含む)	体育館RC=790 倉庫CB=20、S=22 地域・学校連携施設RC=148
三原小学校	RC2階建	2,179	6	9	5,975	2,436 (芝生2,436含む)	体育館RC=695 倉庫S=22
富士中学校	RC2階建 CB	2,220 6	3	13	23,852	17,378 (芝生848含む)	体育館RC=743 倉庫CB=40、S=9
大賀郷中学校	RC2階建 RC平屋	2,008 63	5	8	16,742	6,800 (芝生1,715含む)	体育館RC=848 倉庫CB=60、S=13 地域・学校連携施設RC=150
三原中学校	RC2階建	2,239	3	10	14,874	8,739 (芝生2,731含む)	体育館RC=800 倉庫S=116

(RC=鉄筋コンクリート、CB=コンクリートブロック、S=鉄骨、W=木造)

■高等学校の状況 (令和元年5月1日)

生徒数	全日制	144人
	定時制	11人
教員・職員数		57人
卒業生数		46人 (全日制41人・定時制5人)

平成31年卒業生

卒業後の進路	全日制	定時制	割合
大学短大進学者	19人	18人	41%
専門学校等	16人	15人	35%
就職進学	0人	0人	0%
就職	8人	7人	17%
その他	3人	1人	7%
計	46人	41人	100%

※東京都立八丈高等学校調べ

■共同調理場方式完全給食 (平成30年度)

給食数 (1日)	給食 予定日数	給食費用単価(1食あたり)			
		小学校			中学校
		低学年	中学年	高学年	
625	190日 (うち米飯週3回)	236.98円	269.16円	289.92円	331.56円
平均月額給食費(11カ月)					
小学校					
		低学年	中学年	高学年	中学校
		4,064円	4,649円	4,915円	5,616円

■図書館利用状況 (平成30年度)

開館日数		279日	
利用者数	総数		14,816人
	内訳	一般	10,842人
		児童	3,974人
1日平均利用者数		53人	
蔵書数		34,763冊	
視聴覚ライブラリー		ビデオ保有数	30巻
		DVD保有数	1,128枚

■学校給食の状況 (平成30年4月)

小学校	3校	児童数	309名
中学校	3校	生徒数	181名
計	6校	計	490名
教職員ほか		115名	
給食人員計		605名	

■英会話教室 (平成30年度)

19クラス	133人
-------	------

■婦人会状況 (平成31年4月1日)

	総数	三根	大賀郷	榎立	中之郷	末吉
婦人会員数	468人	255人	76人	42人	63人	32人

※八丈島連合婦人会調べ

■指定文化財等件数 (平成31年4月1日)

	国 指定分	国 登録分	国 選択分	都 指定分	町 指定分	計
天然記念物	1	0	0	0	7	8
有形文化財	0	1	0	18	39	58
無形文化財	0	0	2	0	0	2
無形民俗文化財	0	0	1	3	0	4
史跡・旧跡	0	0	0	6	2	8
計	1	1	3	27	48	80

管内に存在する地域を 定めずに指定されている 国天然記念物	アカコッコ カラスバト イジマムシクイ カムリウミスズメ オカヤドカリ
-------------------------------------	---

公民館施設状況 (平成31年4月1日)

公民館名	地番	完成年度	延床面積	概要
三根	347-1	平成30年度	1018㎡	集会室：272㎡／厨房：63㎡／図書会議室：35㎡／和室 73㎡／その他：575㎡
大賀郷	3060	昭和59年度	746㎡	集会室 253㎡／厨房：60㎡／図書会議室：30㎡／和室：75㎡／その他：328㎡
榎立	2027	昭和50年度	590㎡	集会室：198㎡／厨房：22㎡／図書会議室：22㎡／和室：99㎡／その他：249㎡
中之郷	2613	昭和48年度	564㎡	集会室：201㎡／厨房：24㎡／図書会議室：24㎡／和室：94㎡／その他：221㎡
末吉	633	昭和53年度	614㎡	集会室：242㎡／厨房：26㎡／図書会議室：20㎡／和室：97㎡／その他：229㎡

体育施設状況 (平成31年4月1日)

施設名	完成年度	面積	構造	概要
富士グラウンド (富士野球場)	昭和63年度 (平成24年度改修)	12,521㎡	内野：混合土 外野：ロングパイル人工芝 外周：砂	バックネット : H=10m L=32m ファウルボール : H=10m ダッグアウト : 鉄骨造 投球練習場 : 1塁側・3塁側各2組 スコアボード : 3塁側 防球ネット : 1塁側 H10m、 3塁側・ライト側 H7m
富士ゲートボール場	平成2年度	4,483㎡	透水型砂入り人工芝	コート：15.0m×20.0m 3面 休憩所：平屋鉄筋コンクリート造49.5㎡ 駐車場：アスファルト舗装469.7㎡
ボウリング場	昭和46年度 (平成16年度町へ移管)	347㎡		4レーン
体育館	昭和46年度 (平成16年度町へ移管)	599㎡	砂入り人工芝	コート425㎡
テニスコート	平成7年度 (平成16年度町へ移管)	1,368㎡	砂入り人工芝	コート2面
榎立屋内運動場	平成3年度 (平成19年度所管替)	650㎡	体育館	鉄筋コンクリート
榎立運動場	(平成19年度所管替)	4,450㎡	クレー	
中之郷屋内運動場	昭和62年度 (平成19年度所管替)	650㎡	体育館	鉄筋コンクリート
中之郷運動場	(平成19年度所管替)	5,557㎡	クレー	
末吉屋内運動場	平成4年度 (平成25年度所管替)	650㎡	体育館	鉄筋コンクリート
末吉運動場	(平成25年度所管替)	4,425㎡	クレー	

スポーツ・文化活動の状況 (平成30年度)

スポーツ

区分	活動状況
野球	一般軟式リーグ168人(8チーム)：OB (春・秋大会開催)・早朝(リーグ戦開催) 少年 50人少年学童・二部 (春・秋大会開催)
バレーボール	一般 212人(9チーム)：春・秋・冬リーグ戦開催 児童 66人(3チーム)
サッカー	一般・児童242人 (夏・秋・冬リーグ戦、島外チームとの交流大会、ジュニア大会等)
バスケットボール	一般 25人(3チーム)：春・秋リーグ戦開催 児童 70人(2チーム)
卓球	一般 67人：浅葉杯等各種大会開催 児童 23人
武道	柔道 40人：武道大会等開催 昇級審査会開催 剣道 45人
テニス	硬式 41人：各種大会開催
マラソン	第38回八丈島パブリックロードレース参加者：708人 第41回八丈島駅伝大会 参加：255人(41チーム)
町民体育大会	島内5地域で実施
ゲートボール	島内各地域愛好者110人
ゴルフ	35人

文化活動

八丈島 サマーコンサート	團伊玖磨記念コンサート 出演者：牟田久壽(コーディネーター)、澤江衣里(ソプラノ)、中嶋克彦(テノール)、 本田聖嗣(ピアノ)
八丈島 島民大学講座	講演「心とは何か〜ダンゴムシの行動観察からわかったこと」…森山徹(信州大学繊維学 部教授) 講演「素粒子で探る、宇宙の謎」…住吉孝行(首都大学東京名誉教授) 講演「海底散歩 世界が目にする伊豆小笠原の海」…坂本泉(東海大学海洋学部准教授)
子ども文化体験	あびの実公演「コマのたけちゃんのおそぶあそび」…コマのたけちゃん 子ども招待公演「The SHOW」…to R mation あそび体験「ナイトハイク、しいたけ摘み」
八丈島文化 フェスティバル	島内文化団体による舞台公演及び展示会…出演団体：17団体 展示部門：13団体
八丈島 芸能文化祭	八丈島の太鼓、唄、踊りなどの郷土芸能をメインにした公演 出演…八丈太鼓月曜会、八丈太鼓よされ会、榎立踊り保存会、日本民謡朝元会 中之郷ヤトンの会、八丈島連合婦人会
八丈島JAZZ フェスティバル	子ども達を中心とした、島内外のプロ・アマによる二部構成のJAZZ公演 プロステージ…赤松敏弘(Vib)、市原ひかり(Tp)、小山太郎(Dr)、須川崇(b)、酒井 麻生代(FI) アマステージ…富士中学校吹奏楽部、三原中学校音楽部、大賀郷中学校音楽部、八丈高校 吹奏楽部、八丈島社会人吹奏楽団、八丈島ジュニアアンサンブル、八丈島ジュニアコーラス 事前クリニック…赤松敏弘(Vib)、酒井麻生代(FI)
八丈小島自然体験	渡船により八丈小島に上陸し、歴史や文化、自然体験活動を行う
婦人学級	教室…手芸、料理、寄せ植え、踊り、生け花、ゲートボール、ボールウォーキング、縫物 着付け、歌謡曲エアロビクス、島寿司作り

八丈島歴史民俗資料館 (平成30年度)

旧八丈支庁庁舎を利用し、昭和50年5月に開館した八丈島歴史民俗資料館は、建物の耐震性の問題から、平成30年3月31日に一度閉館しましたが、場所を移し、東京都八丈支庁の展示ホールをお借りして、6月9日より再オープンしました。八丈島内で発見された先史時代の遺跡の展示や八丈島の暮らしと産業、流人についての展示を行っています。

開館	2018年6月9日	展示品	考古関係	約110点	歴史関係	5点	総数
入館者数	5,744人		民俗関係	約50点	その他	2点	

八丈島地熱館 (平成30年度)

開館	2013年8月31日 (平成25年)
入館者数	15,222人

環境衛生施設数 (平成31年4月1日)

区 分	許可等件数
総 数	260件
理 容 所	13件
美 容 所	15件
ク リ ー ニ ン グ 所	5件
公 衆 浴 場	8件
ホ テ ル・旅 館・民 宿 等	85件
興 行 場	2件
プ ール (学 校プ ール 含む)	14件
水 道 施 設	15件
小 規 模 貯 水 槽 水 道 等	36件
温 泉 利 用 施 設	10件
墓 地 な ど	50件
特 定 建 築 物	7件

※東京都島しょ保健所八丈出張所調べ

ごみ処理取扱量 (平成30年度)

施 設	八丈町クリーンセンター 機械化バッチ燃焼式焼却炉			
処 理 能 力	17.00トン (8時間運転×2炉) /1日			
焼 却 処 理 総 量	2,863.11トン			
クリーンセンター処理量 (うち持込分)		その他のごみ		
燃やせるごみ	2,863.11 (925.96) トン	資源ごみ	ダンボール	357.13トン
空 缶	38.06 (0.79) トン		新聞・雑誌・雑紙	124.88トン
空 び ン	94.21 (24.10) トン	島外搬出ごみ	ペットボトル	28.21トン
金 属 ご み	80.13 (39.67) トン		不燃性粗大	480.85トン
有 害 ご み	3.36 (0.84) トン		廃自動車	693台
小 計	3,078.87 (991.36) トン		リサイクル家電	1,479台

家庭用生ゴミ堆肥化容器貸与実績 (平成30年度)

130ℓ	61件
230ℓ	170件
計	231件

火葬・改葬 (平成30年度)

火 葬	98件
改 葬	5件
計	103件

し尿・浄化槽汚泥収集運搬量 (平成30年度)

総 量	し尿	10,439,510ℓ
	浄化槽汚泥	4,794,130ℓ
し尿収集件数		5,645,380ℓ
浄化槽汚泥収集件数		1,796件
		1,259件

水道事業 (平成30年度)

		全 体
給 水 人 口		7,250人
普 及 率		99.6%

水源取水能力	表 流 水	2,030m ³ /日
	地 下 水	4,230m ³ /日
	湧 水	3,910m ³ /日
	計	10,170m ³ /日

有 収 水 量	年 間 有 収 水 量	1,142,012m ³
	月 平 均 有 収 水 量	95,168m ³
	1日 平 均 有 収 水 量	3,129m ³
	1日 1人 当 たり	421ℓ

給 水 収 益	年 間 給 水 収 益	2億5,469万5,615円
	月 平 均 給 水 収 益	2,122万4,635円
	1人 月 平 均 給 水 収 益	2,858円
	給 水 栓 数	5,982栓

水道料金 (平成31年4月1日)

口径	装置料金	水 道 料 金			
		第1段階	第2段階	第3段階	第4段階
13mm	380円	1~10m ³	11~20m ³	21~50m ³	51m ³ 以上
20mm	450円				
25mm	460円	110円/m ³	145円/m ³	230円/m ³	275円/m ³
30mm	550円	1~50m ³	51~100m ³	101~500m ³	501m ³ 以上
40mm	590円				
50mm	1,530円	335円/m ³	375円/m ³	390円/m ³	400円/m ³
65mm	1,660円	1~100m ³	101~500m ³	501~5,000m ³	5,001m ³ 以上
75mm	1,900円				
100mm	2,270円	390円/m ³	400円/m ³	415円/m ³	435円/m ³
工事ならびに臨時用	5,800円	480円/m ³			

■町営バス運行実績

(平成30年度)

走行距離	一般乗合	136,908 km	73.6%
	貸切	49,144 km	26.4%
	総数	186,052 km	100%
輸送人員	一般乗合	91,389人	75.3%
	貸切	30,011人	24.7%
	総数	121,400人	100%
収入金額	一般乗合	1,568万5,522円	19.2%
	貸切	6,614万4,601円	80.8%
	総数	8,183万123円	100%

■車両台数

(平成31年度)

種類	乗車定員	台数
(乗合)	中型バス 59人乗り	2台
	58人乗り	1台
小型バス	31人乗り	1台
(貸切)	大型バス 52人乗り	1台
	49人乗り	2台
	42人乗り	1台
	中型バス 36人乗り	1台
	35人乗り	2台
バス車両台数合計		11台
路線数(系統数)		3路線9系統

■観光バス貸切料金

(平成31年度)

	大型バス (34名以上)	中型バス (21~33名)	中型割引 (1~20名)
1周コース	103,840円	92,400円	80,190円
半周コース	66,880円	59,400円	51,480円
送迎	27,984円	24,200円	24,200円

■八丈島内郵便局の状況

(平成31年4月1日)

集配局	三根、中ノ郷	2局
無集配局	八丈島、檜立、末吉	3局
簡易局	三根川向	1局

■自動車台数

(平成31年4月1日)

自動車台数8,018台/人口7,277人	自動車台数8,018台/世帯数4,259世帯	
1.10台/住民1人あたり	1.88台/1世帯あたり	
車種	台数	管轄
普通車・その他	2,636台	自動車検査登録情報協会
軽自動車	4,636台	八丈町
二輪車	96台	八丈町(軽二輪)
	82台	自動車検査登録情報協会(小型二輪)
原付自転車	568台	八丈町
計	8,018台	

■航空貨物取り扱い高

(平成30年1月~12月)

移出	669トン	移入	239トン
----	-------	----	-------

※東京都八丈支庁調べ

■タクシー台数

(令和元年11月1日現在)

タクシー業者数	11業者	25台
(うち1台で営業している業者)	8業者	
ジャンボタクシー使用業者	4業者	4台
福祉タクシー使用業者	1業者	1台

※八丈島乗用旅客自動車協会調べ

■トラック台数

(平成31年4月1日)

総業者数	10業者
トラック台数	65台

※青ヶ島の1業者・10台を含まない
(社) 東京都トラック協会八丈支部調べ

■テレビ放送

NHK三原山サテライト局	昭和40年12月26日開局
民放テレビ放送	昭和45年11月12日開局
テレビ東京放送	昭和58年11月29日開局
東京メトロポリタンテレビジョン	平成7年11月1日開局
八丈デジタル中継局	平成21年3月3日開局
末吉デジタル中継局	平成22年11月1日開局
洞輪沢デジタル中継局	平成22年11月1日開局

■海上貨物取り扱い高

(平成30年1月~12月)

分類	品名	移出(トン)	移入(トン)
農水産品	米・雑穀・豆	0	208
	野菜・果物	3	2,178
	その他農産品	2,982	19
	畜産品	129	3,182
	水産品	2,663	3,185
林産品	林産物	1,519	3,785
鉱産物	砂利・砂	0	49,541
金属機械工業品	車両	2,021	4,985
	非鉄金属	0	0
	金属製品	541	5,851
	産業機械	0	0
	その他機械・部品	2	5
化学工業品	セメント	1	6,101
	LPG・LNG	0	3,072
	その他窯業品	3	2,504
	重油	0	9,740
	石油製品	808	4,570
	化学肥料	9	5
軽工業品	飲料	53	2,269
	製造食品	4	271
	その他・食料工業品	1	11
雑工業品	日用品	1,608	3,142
	その他製造工業品	8	7
特殊品	金属くず	184	12
	動植物性製造飼肥料	3	935
	廃棄物	1,854	264
	廃土砂	1,578	0
	輸送用容器	6,916	5,174
	再利用資材	797	1
	取り合わせ品	2,198	13,789
分類不能のもの	826	1,014	
合計		26,711	125,820

(港湾調査より)

■電力の状況

(平成30年度)

内燃力発電認可出力	16,600kW	
地熱発電認可出力	3,300kW	
日最大電力	9,941 kW (平成30年7月24日)	
燃料A重油	年間消費量	9,967kL
	平均	27.7kL/日
年間発電電力量	4,650万kWh (うち地熱519万kWh)	

※東京電力パワーグリッド(株) 東京総支社島嶼業務センター八丈島事務所調べ

■八丈都市計画区域

昭和47年2月22日付東京都知事に申請
昭和48年1月5日 全域を都市計画区域（区域区分非設定）に指定

■横間道路改修工事

通称横間道路（都道215号線の一部）は、為朝神社からトンネル入り口までの延長1,325mです。
この道路は八丈島の坂上地域と坂下地域を結ぶ大動脈であり、島内の経済活動及び、日常生活には欠くことのできない道路です。昭和56年から総工費約61億円をかけ、地形に合わせて盛土、橋りょう、棧道、洞門の各形式をとりながら本格改修工事に着手しました。13年間の年月をかけ、平成6年4月21日に安全で快適な道路として全線開通しました。

■都道と町道（平成30年4月1日）

区 分	都 道	町 道
延 長	58,348m	433,150m
面 積	602,046㎡	1,512,851㎡
舗装率	100%	41.68%

■公園と児童遊園地（平成31年4月1日）

施設名	管理者	面積	備考
東京都立八丈植物公園	東京都	224,068㎡	散歩、休息、遊戯、鑑賞
底土園地	東京都	987㎡	散歩、休息、遊戯
底土野営場	東京都	13,145㎡	野営、炊事、休息
南原園地	東京都	8,600㎡	散歩、休息
大湯浦園地	東京都	12,232㎡	散歩、休息、遊戯
登龍園地	東京都	1,851㎡	散歩、休息
大賀郷園地	東京都	48,448㎡	散歩、休息、遊戯
護神山公園（護神山緑地）	八丈町	12,438㎡	都市計画緑地、散歩、休息
底土海浜公園	八丈町	14,720㎡	都市計画公園、散歩、休息
八丈プラザ公園	八丈町	26,016㎡	都市計画公園、野営、炊事、散歩、休息
南原スポーツ公園	八丈町	59,797㎡	都市公園、サッカー場、野球場
神湊児童遊園地	八丈町	1,447㎡	散歩、休息、遊戯
稲葉児童遊園地	八丈町	2,221㎡	散歩、休息、遊戯
八重根児童遊園地	八丈町	818㎡	散歩、休息、遊戯
大里児童遊園地	八丈町	730㎡	散歩、休息、遊戯
樫立児童遊園地	八丈町	968㎡	散歩、休息、遊戯

■港湾施設（平成30年4月1日）

種類	港名	管理者 設立年月日	対象船舶	港湾施設						備考
				岸壁 （-6.0～ -7.5m）	船客 待合所	輸送管 設備	夜間荷役 照明	船揚場	荷捌用地	
地方港湾	神湊港 （底土港）	東京都 昭和28.3.31	小型船 500t～5,000t	310m	一棟	一式	一式	1,320㎡	9,958㎡	神湊港（底土）船客待合所 平成26年7月1日 供用開始
	八重根港	東京都 昭和28.3.31	500t～5,000t	230m	一棟	-	-	-	1,680㎡	八重根港船客待合所 平成24年2月1日 供用開始
避難港	洞輪沢港									昭和29年7月2日指定

※東京都八丈支庁調べ

■都市計画道路（平成31年4月1日現在）

八丈都市計画道路3・4・1号底土・空港・八重根線		
延 長		約7,352m
幅 員		18m
交通広場	（底土）	約6,600㎡
	（八重根）	約5,200㎡
都市計画決定		S54. 3. 29
延 伸 決 定		H1. 3. 20

	事業認可	認可区間	工事完成
第1期区間	S55. 1. 16	空港～倉の坂交差点 2,062m	S61年度
第2期区間	S61. 6. 19	倉の坂交差点～底土交通広場 1,690m	H11年度
第3期区間	H1. 10. 25	八重根交通広場～西見交差点 1,960m	H15年度
第4期区間	H7. 3. 1	西見交差点～空港 1,640m	H23年度

※東京都八丈支庁調べ

■八丈島空港の施設状況（平成31年4月1日）

種 別	地方管理空港		
供用開始	昭和37年5月1日		
政令指定	昭和33年12月25日		
空港の位置	北 緯	33° 06' 54"	
	東 経	139° 47' 09"	
	標 高	91.7m	
飛行場用地	総面積	763,241㎡（場内道路含む）	
	国 有 地	336,087㎡	
	都 有 地	427,154㎡	
対象機種	エアバス320-200		
	ボーイング737-800		

基本施設	滑走路	着陸帯	誘導路	エプロン
	延長 2,000m 幅員 45m SIWL 24t （舗装厚 30cm）	延長 2,120m 幅員 150m	延長 85m 幅員 23m	面積 15,300㎡ 3バース
ターミナルビル	照 明 施 設			
3階建 3975.44㎡ （延床面積）	進入角指示灯：8基 簡易式進入灯：7箇所 進入路指示灯：11基 風向灯：2基 エプロン灯：4基			

※東京都八丈支庁調べ

町営住宅の現況 (平成31年 3月31日)

地域	団地名	戸数	構造	間取り別戸数内訳		
				1K, 1LDK	2K, 2LDK	3K, 3LDK
三根	群ヶ平第2団地	16	耐火			16
	中道団地	52	簡耐・耐火	9	29	14
	富士見団地	23	耐火	5	10	8
	神湊第1団地	24	耐火	24		
	神湊第3団地	23	耐火	11	6	6
	桜平団地	29	耐火	13	8	8
	新道団地	12	耐火	2	8	2
	丘里団地	16	耐火		12	4
小計	8団地	195		64	73	58
大賀郷	原山団地	12	耐火		6	6
	八蔵団地	54	耐火	6		48
	寺山団地	38	耐火	11	7	20
	八重根団地	12	耐火	12		
小計	4団地	116		29	13	74
榎立	湯浜団地	8	簡耐			8
	康政里住宅	2	木造			2
	東六里住宅	6	木造			6
	康政里第2住宅	6	木造			6
	江能里住宅	3	木造			3
小計	5団地	25		0	0	25
中之郷	上浦団地	8	簡耐			8
	中之郷団地	15	耐火	5	2	8
	粥倉住宅	2	木造			2
	粥倉第2住宅	2	木造			2
	藍ヶ里住宅	4	木造			4
	尾越住宅	2	木造			2
	尾越第2住宅	4	木造			4
	中里住宅	2	木造			2
	三原住宅	4	木造			4
	三原第2住宅	1	木造			1
	藍ヶ江住宅	2	木造			2
	上浦住宅	2	木造			2
小計	12団地	48		5	2	41
末吉	末吉団地	8	耐火	2	2	4
	瀬戸団地	15	耐火	8	2	5
	神子尾住宅	2	木造			2
	道ヶ沢住宅	2	木造			2
	名古屋住宅	2	木造			2
小計	5団地	29		10	4	15
合計	34団地	413		108	92	213

警察署の概要 (平成31年 4月1日)

本署	1カ所	32人
駐在所	6カ所	6人
警察職員数計		38人

※青ヶ島は含まない

少年事案取り扱い件数 (刑法犯のみ)

罪種	平成30年
粗暴犯	0件
窃盗	0件
その他 特別法犯	0件
計	0件

民有家屋などの棟数

(固定資産課税台帳調べ：平成31年 1月1日)

()内は1棟当たりの平均床面積 m²

区分	木造	木造以外	総数
個人	3,990棟 (81.9)	1,097棟 (106.9)	5,087棟 (87.3)
法人	215棟 (90.7)	378棟 (244.9)	593棟 (189.0)
合計	4,205棟 (82.4)	1,475棟 (142.3)	5,680棟 (97.9)

消防団などの状況 (平成31年 4月1日)

消防団	238人	(本部1分団・5分団)
消防本部	26人	(職員)

消防団団員数 (平成31年 4月1日)

区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機能別団員	計
地区別									
本部	1	2			1	1	15		20
三根			1	1	7	18	21	10	58
大賀郷			1	1	6	18	21	13	60
榎立			1	1	4	8	9	8	31
中之郷			1	1	5	12	14	14	47
末吉			1	1	4	6	1	9	22
総数	1	2	5	5	27	63	81	54	238

消防施設など (平成31年 4月1日)

区分	地区別	三根	大賀郷	榎立	中之郷	末吉	総数
防火水槽	40m ² 以上	69	66	21	23	19	198
	40m ² 未満	4	11	1	4	2	22
消火栓		6	6	1	6	0	19
詰所		1	1	1	1	1	5
分所		0	0	0	0	0	0
器具置場		1	0	0	0	1	2

消防車両の状況

(平成31年 4月1日)

消防ポンプ自動車	7台
指揮車	2台
照明電源車	2台
救急車	2台
可搬ポンプ	5台

原因別救急出動件数

(平成30年度)

火災事故	0件
自然災害	0件
水難	4件
交通事故	25件
労働災害	4件
運動競技	3件
一般負傷	69件
加害	2件
自損行為	6件
急病	321件
転院搬送	34件
その他	0件
計	468件

犯罪件数

年次	凶悪犯	粗暴犯	盗犯	知能犯	その他	総数
平成30年	0件	1件	14件	2件	5件	22件

平成30年中の交通事故件数

総数	119件
そのうち、飲酒が原因のもの	1件

■普通会計

普通会計決算（純計）（平成30年度）

決算収支の状況	歳入総額 A	75億1,023万2千円
	歳出総額 B	73億7,972万円
	歳入歳出差引額 (A-B) C	1億3,051万2千円
	翌年度へ繰越すべき財源 D	2,424万1千円
	実質収支 (C-D) E	1億627万1千円
	単年度収支 F	-184万6千円
	積立金 G	4億5,400万円
	繰上償還額 H	0円
	積立金取崩額 I	0円
	実質単年度収支 (F+G+H-I) J	4億5,215万4千円
指数等	基準財政需要額	31億4,506万6千円
	基準財政収入額	9億4,338万円
	標準財政規模	35億5,616万6千円
	財政力指数	0.304 単年度 (0.300)
	経常収支比率	87.2%

■企業会計決算

（平成30年度）

会計別	総収益	総費用	当年度純利益(損失)
水道事業計 水会	5億3,515万5千円	5億3,282万8千円	232万7千円
一般旅客自動車 運送事業計 運送会	1億5,399万5千円	1億5,763万1千円	-363万6千円
病院事業計 病会	12億2,920万5千円	13億2,937万2千円	-1億16万7千円

■税目別町税収入見込額（平成31年度）



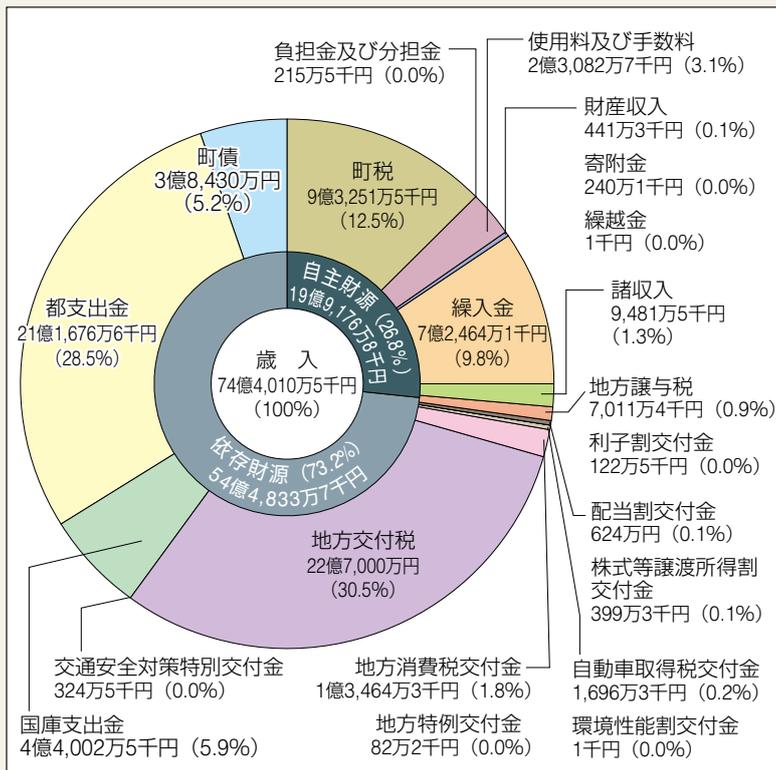
■税目別町税収入決算額（平成30年度）



■平成31年度当初予算



■一般会計歳入予算額（当初予算）（平成31年度）



※%は、少数点2位を四捨五入

■特別会計（当初予算）（平成31年度）

介護保険	10億3,847万2千円
国民健康保険	12億1,832万6千円
後期高齢者医療	1億9,897万円
浄化槽設置管理事業	9,697万7千円

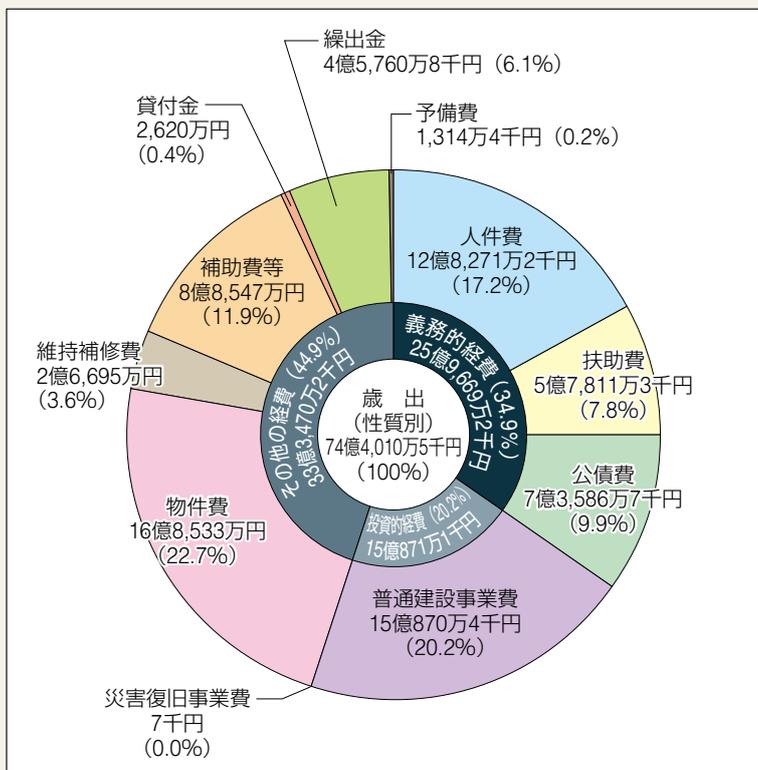
（一部公営企業会計適用）

■企業会計予算額（当初予算）

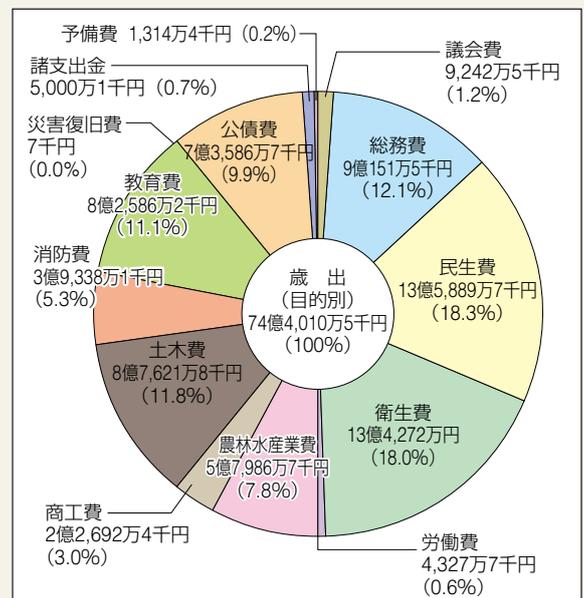
（平成31年度）

水道事業	9億3,956万4千円
一般旅客自動車運送事業	1億7,617万2千円
病院事業	16億7,687万2千円

■一般会計歳出予算額（当初予算）（平成31年度）



※%は、少数点2位を四捨五入



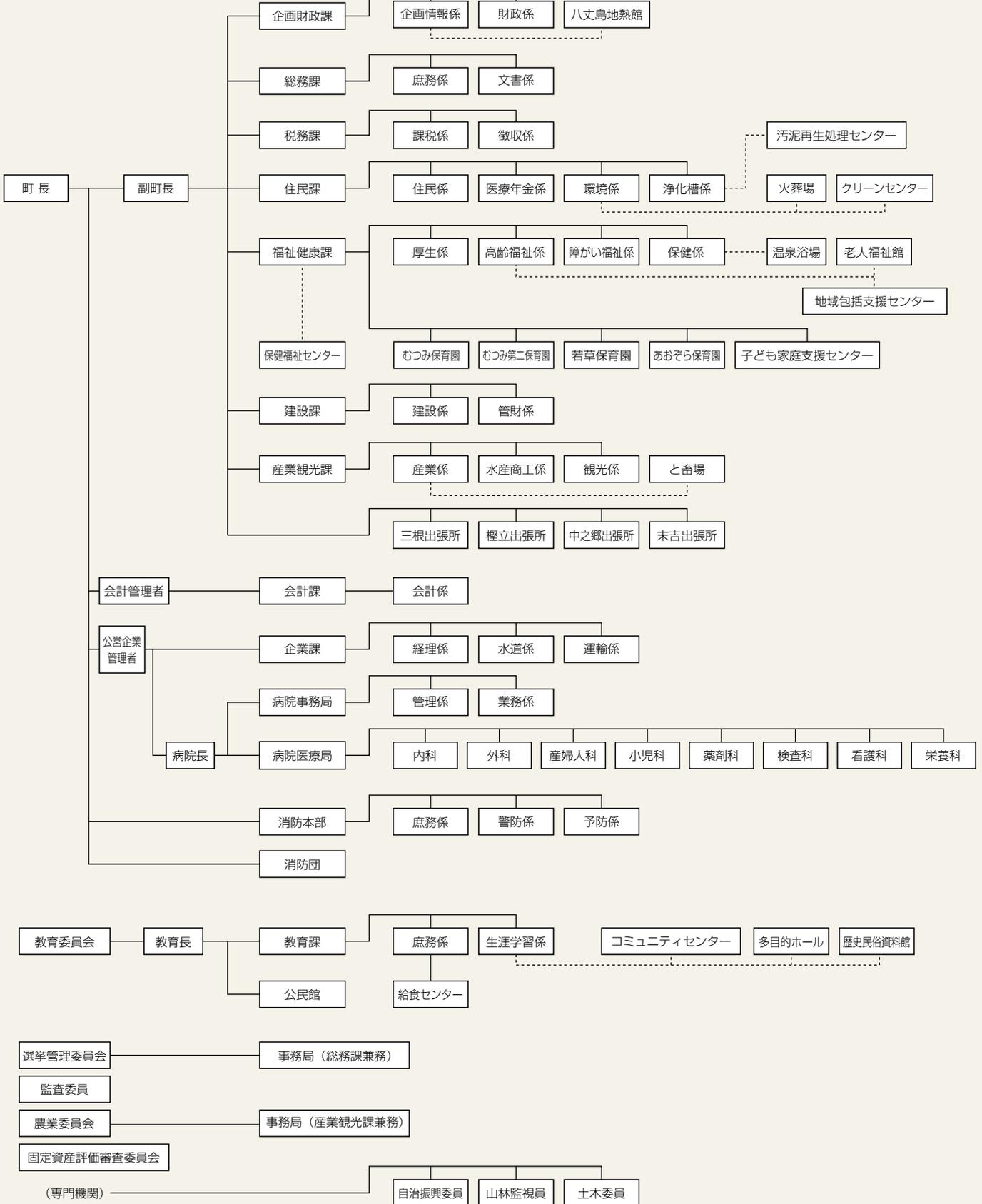
※%は、少数点2位を四捨五入

■ 八丈町機構図 平成31年 4月 1日現在

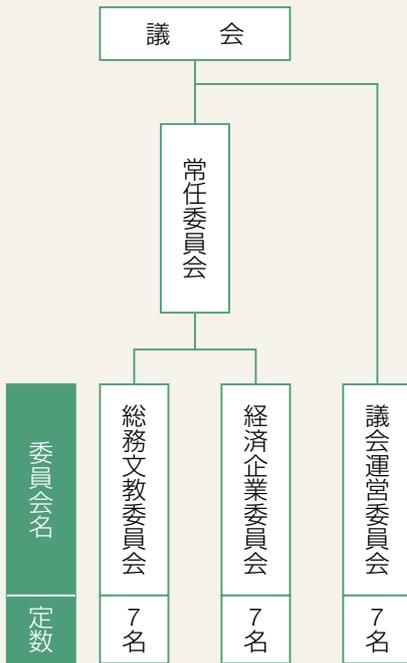
■ 議決機関



■ 執行機関



■議会構成 (令和元年11月1日)



■党派別議員数 (令和元年11月1日)

党派	人数
自由民主党	3名
公明党	2名
無所属	9名
計	14名

■町議会会議開催状況 (平成30年)

会議名		回数
本会議	定例会	4回
	臨時会	1回
総務文教委員会		1回
経済企業委員会		1回
議会運営委員会		6回
全員協議会		6回
総務文教委員協議会		1回
経済企業委員協議会		1回

■町長提出付議事件件数 (平成30年)

		原案可決	修正可決	否決	継続審査	審議未了	撤回
地方自治法第96条1項議決事件	条例 (1号)	21	0	0	0	0	0
	予算 (2号)	43	0	0	0	0	0
	決算 (3号)	8	0	0	0	0	0
	4号から14号までの議案	11	0	0	0	0	0
地方自治法第96条1項15号及び96条2項を含むその他全ての議案		15	0	0	0	0	0
専決処分議案 (地方自治法第179条)		7	0	0	0	0	0
専決処分議案 (地方自治法第180条第2項)		0	0	0	0	0	0

町民憲章

青い海原に囲まれた緑の島山の美しい自然と、古い歴史に恵まれたわたしたちは、この八丈島に住むことを誇りとし、八丈町の限りない発展と、明るく平和な町づくりをすすめることを願い、町民ひとりひとりの道しるべとして、この町民憲章を定めます。

わたしたち八丈町民は

- 郷土を愛し、環境をととのえ、みどり豊かな町をつくりましょう。
- お年寄りを大切にし、子供たちが健やかに育つ、あたたかい町をつくりましょう。
- 伝統をととび、教養を深め、文化の香り高い町をつくりましょう。
- はたらくことを喜び、産業の発展につくし、いざいぎとした町をつくりましょう。
- ぎまわりを守り、互いに助け合い、人情味あふれる明るい町をつくりましょう。



東京都八丈町勢要覧 「はちじょう2019」

令和2年3月 印刷・発行

編集・発行：八丈町企画財政課企画情報係
東京都八丈島八丈町大賀郷2551番地2
電話 04996-2-1120 URL <http://www.town.hachijo.tokyo.jp/>

印刷：明誠企画株式会社
東京都武蔵村山市榎2-25-5
電話 042-567-6233 (代)